

鞆町のまちづくりに係る 事業説明会資料

令和6年11月17日
広島県東部建設事務所
福 山 市

鞆町が抱える主な課題

【交通の課題】

道路が狭く、すれ違いも困難な状況であり、特に県道は交通量も多く、朝夕の通勤時間帯や観光シーズンには、交通混雑が発生しています。

【観光の課題】

観光シーズンには観光車両により町内の駐車場が混み合い、駐車場を探して町なかの狭い道路に車が流入することで渋滞を誘発し、住民の通行だけでなく観光客も安心して散策できない状況となっています。

【生活環境の課題】

これまでも台風や高潮により、度重なる浸水被害を受けています。また、日常的に住民が憩う場所や災害時に避難できる場所なども不足しています。

これまでの事業の経緯

- S58.12.9 福山港港湾計画において、埋立架橋計画を策定
- H19.5.23 埋立免許願書の出願
- H22. 5.15 鞆地区地域振興住民協議会 【19回開催】
～H24. 1.29
- H24. 6.25 埋立架橋計画を撤回し、
山側トンネル＋総合対策を推進する考えを表明
- H26年度～ 「鞆地区振興推進費」を予算化し、事業を展開
- H28. 2.15 埋立免許願書の取り下げ
- H29.4.2 鞆地区の地域振興に関する県の全体方針を説明

靱地区の地域振興に関する県の全体方針(H29.4)

1 「靱地区道路港湾整備事業」の見直し

(1) バイパス機能を確保する手法

「山側トンネル」

(2) バイパス機能を除く生活利便性を確保する手法(オプション案)

- ① 東側駐車場
- ② 西側駐車場、バス転回場・海の駅
- ③ 江之浦～焚場地区のボトルネック解消
- ④ 港湾施設
- ⑤ 海岸保全施設
- ⑥ 交通規制
- ⑦ 防災拠点
- ⑧ 歩行空間

2 まちづくり支援について

まちづくり基金

目次

(県事業分)

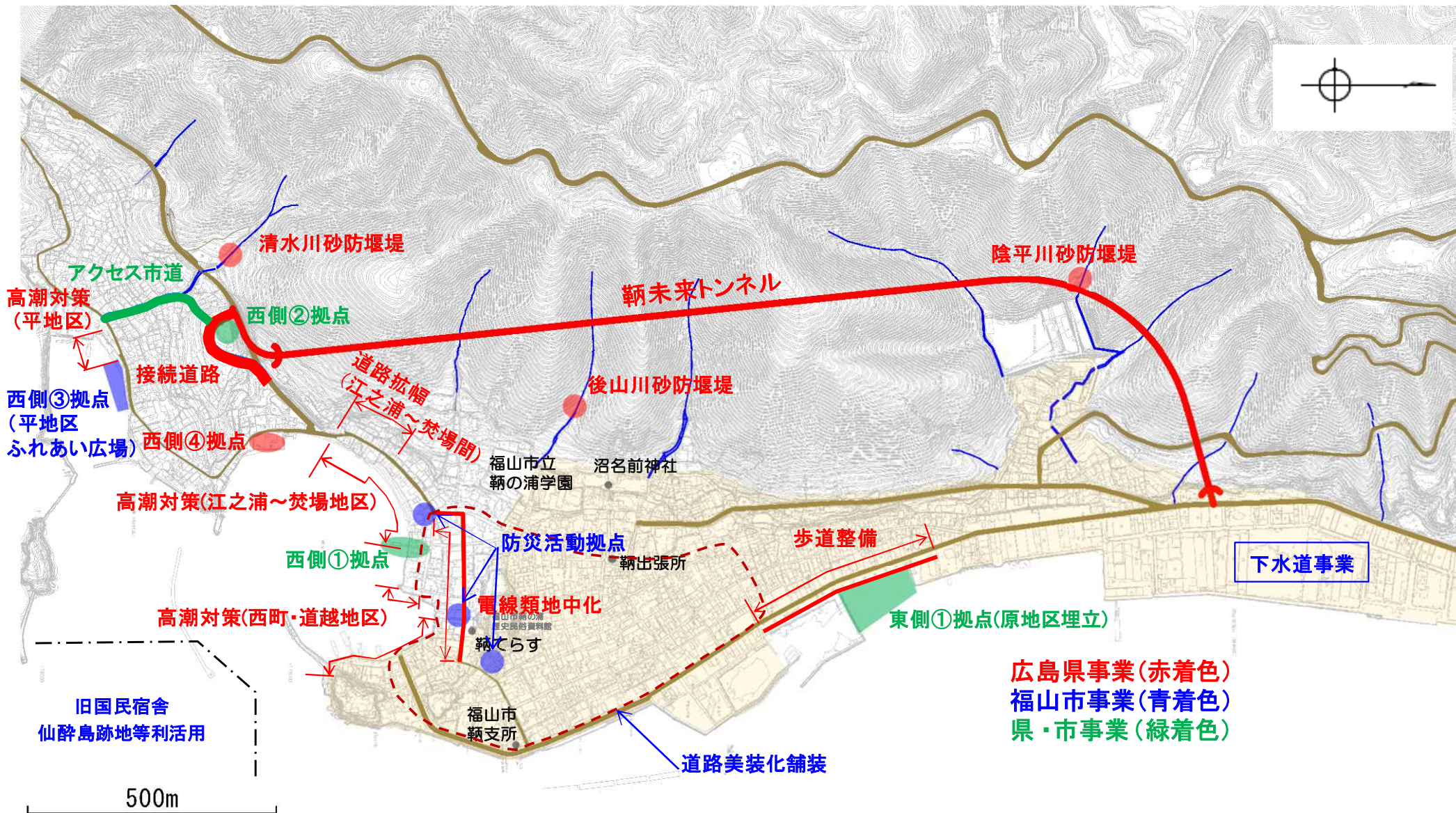
I 鞆町における主な建設事業について

- 1 鞆未来トンネル及び関連事業
- 2 東西交通・交流拠点
- 3 高潮対策
- 4 町中の交通処理対策 他
- 5 砂防事業

II 関連する取組について

- 1 「鞆・一口町方衆」応援プロジェクト
- 2 むろのき通信

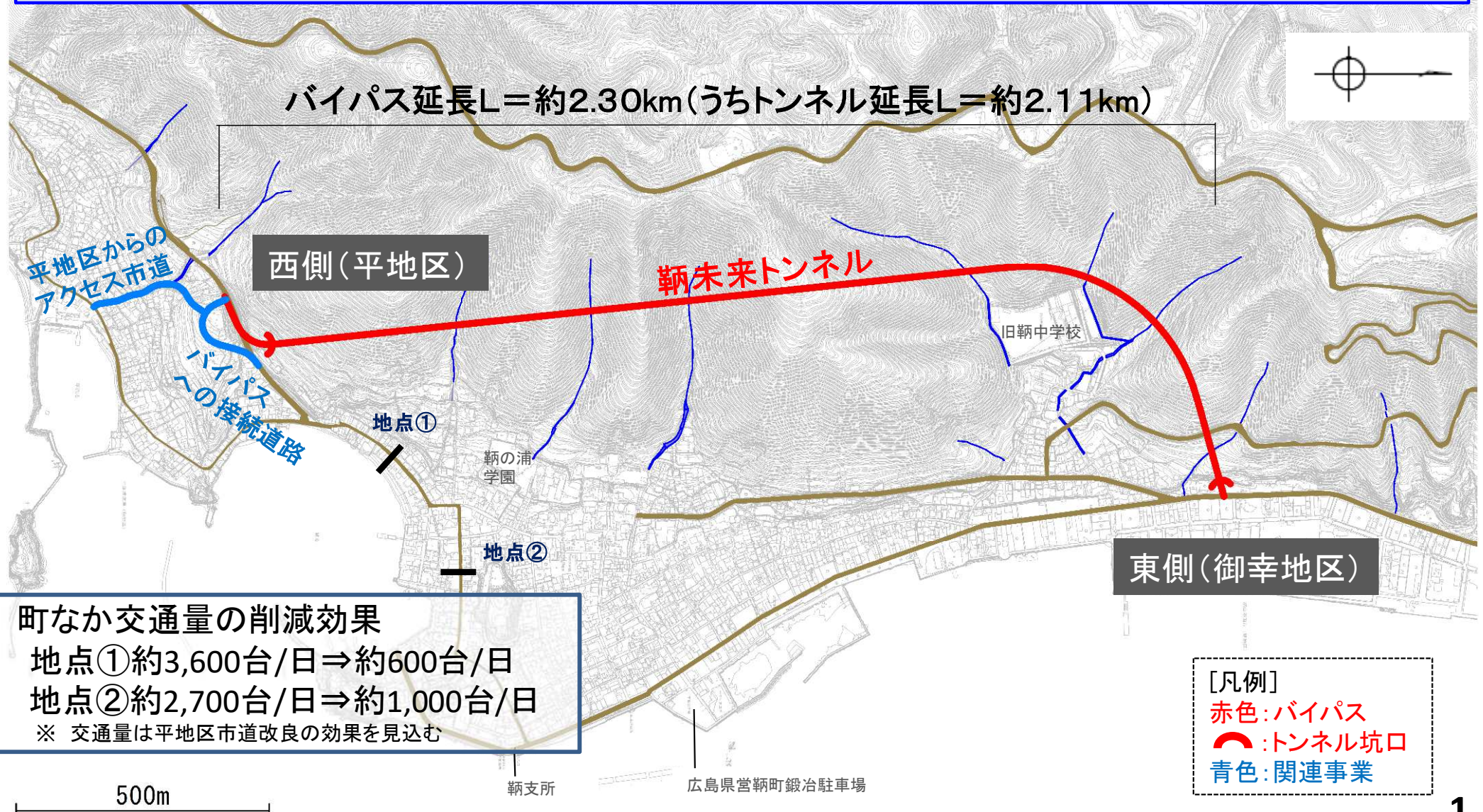
県・市で取り組んでいる主な事業



I-1. 鞆未来トンネル及び関連事業[事業の目的]

◆ 目的

- 町中の交通量を削減し、安全な交通を確保するため、トンネル等の整備を進めています。
- 沼隈半島を周回する道路ネットワークの構築を図ります。



I-1. 靱未来トンネル及び関連事業[靱未来トンネル]

◆ 現状と今後の予定

○靱未来トンネルは、令和4年12月より東側から、令和5年7月より西側からトンネル工に着手し、本年6月に貫通しました。現在はトンネル内の覆工コンクリートや舗装、照明設備等のほか、両出入口付近の交差点工事を進めており、**令和7年3月末**の供用開始を目指します。

○供用時には、東側(御幸地区)の交差点に信号機を設置します。

○また、トンネルの**供用開始後、本事業の効果を検証するために交通量調査を実施**します。調査結果はむろのき通信等を通じて皆様にお知らせするとともに、必要に応じて町なかの交通量を減らすための追加対策を検討します。

**完成イメージ
東側(御幸地区)**

方向 色	←	→
青色	32秒	26秒
黄色	3秒	3秒
赤色	35秒	41秒
サイクルタイム: 70秒		

交通量調査予定箇所図

調査予定箇所	調査予定時期
● 調査箇所(新規)	R7.4月末(供用1カ月後)
● 調査箇所(過年度調査)	R7.10月末(供用半年後)
	R8.3月末(供用1年後)

I -1. 韮未来トンネル及び関連事業〔接続道路、アクセス市道〕

◆ 現状と今後の予定

- 接続道路は、令和3年6月より現地工事に着手し、令和4年10月より供用中です。
- 平地区アクセス市道は、令和4年8月より現地工事を着手し、令和7年3月末の供用開始を目指します。

接続道路(着手前)



接続道路(供用時)



アクセス市道(着手前)

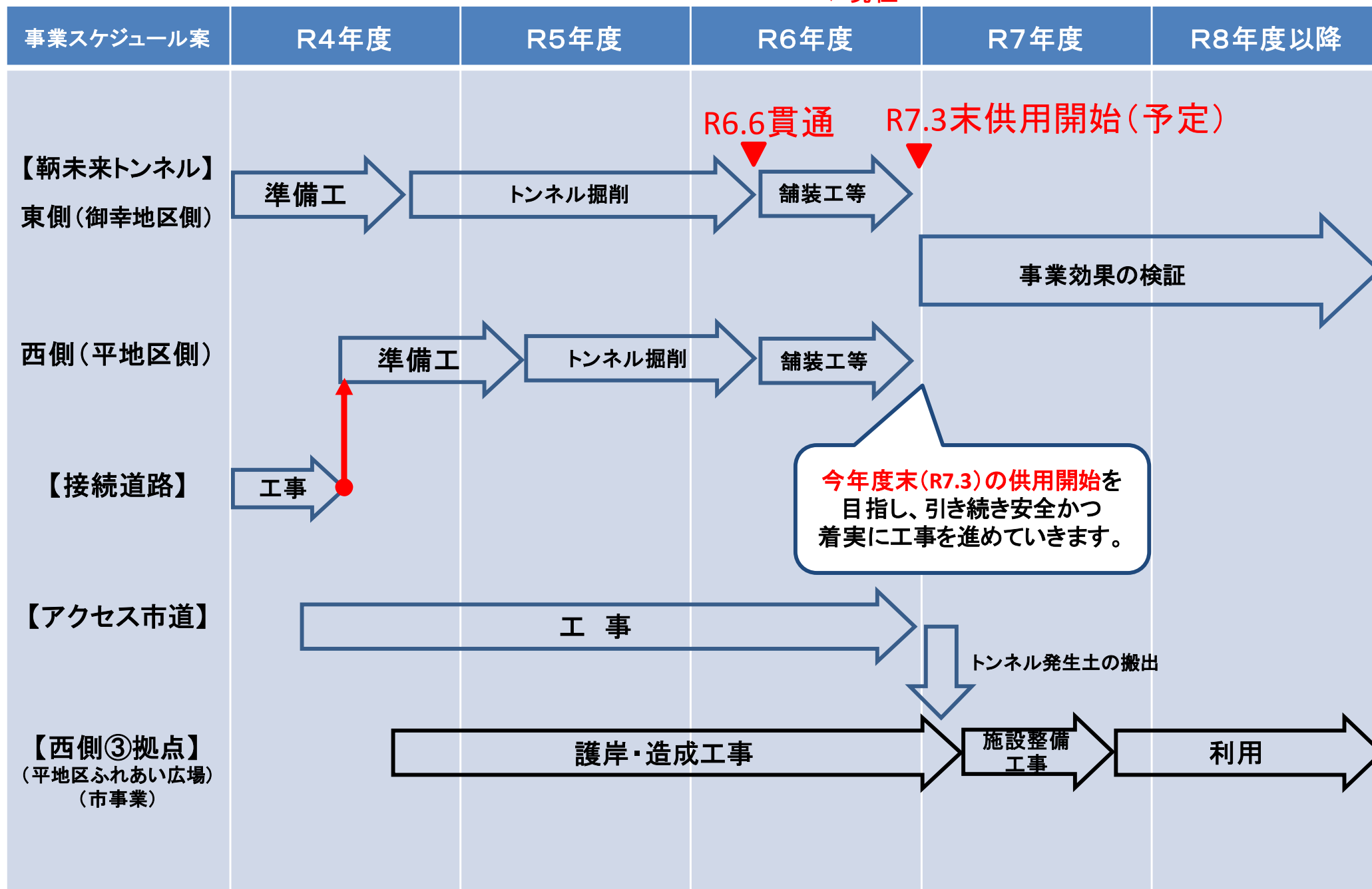


アクセス市道(現在)



I-1. 韮未来トンネル及び関連事業[スケジュール]

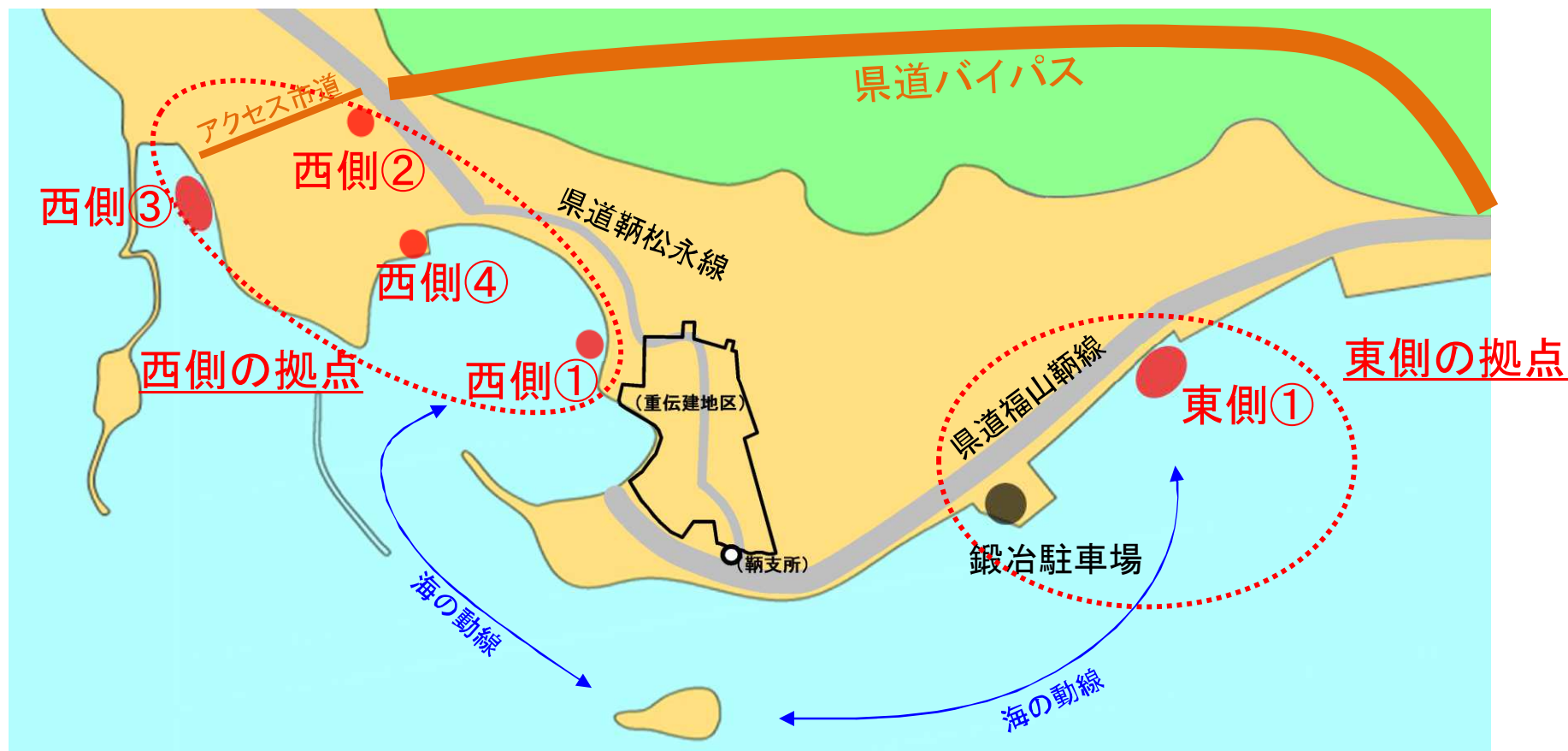
▼現在



I-2. 東西交通・交流拠点[事業の目的]

◆ 目的

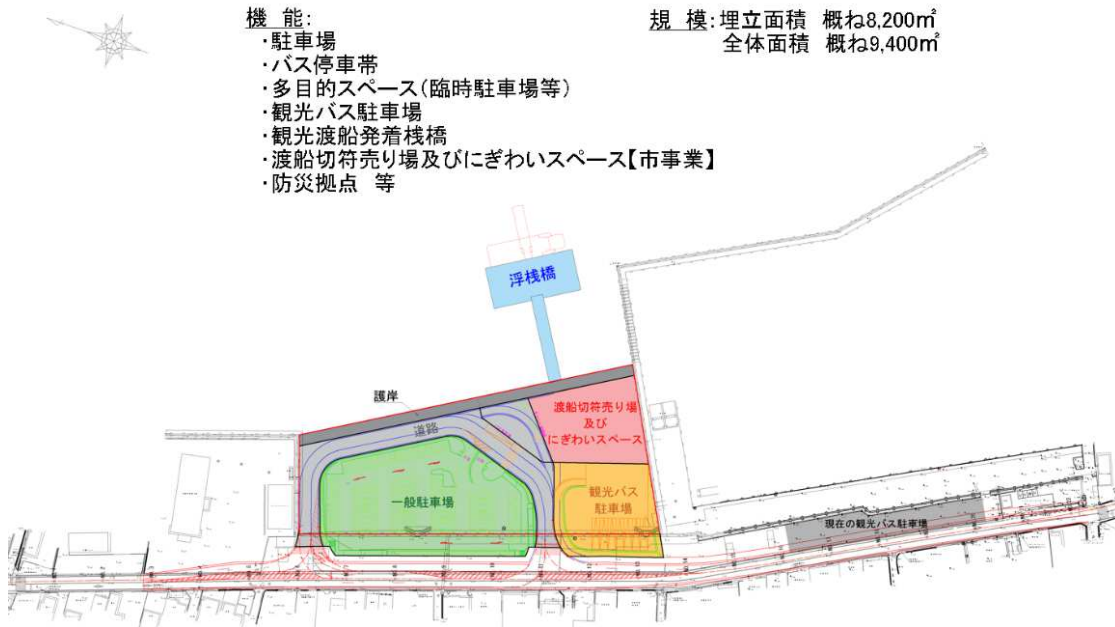
- 東側、西側の交通・交流拠点機能を強化することで、観光交通等の町中への流入を抑制し、県道の渋滞緩和を図ります。
- 東側の交通・交流拠点は、駐車場やバス・グリスロ・観光渡船などの発着地点としての機能とともに、にぎわい拠点や防災拠点として活用が図れるよう、福山市のまちづくりとの連携を図ります。
- 西側の交通・交流拠点は、駐車場やバス・観光渡船などの発着地点、ふれあい広場などの機能を分散して配置します。



I-2. 東西交通・交流拠点[東側①拠点]

◆ 現状と今後の予定

- 東側①拠点は、令和5年4月よりトンネル発生土を活用した埋立工事を進め概ね完了したことから、引き続き場内の水路や擁壁などの工事を進めています。
- 令和5年7月より浮棧橋の製作に着手し、現在、設置工事を実施しています。



▼現在

事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
護岸工・埋立工	埋立工			
場内・県道整備工			場内・県道整備工	
浮棧橋製作・設置		浮棧橋製作・設置工		

I-2. 東西交通・交流拠点〔西側①拠点〕

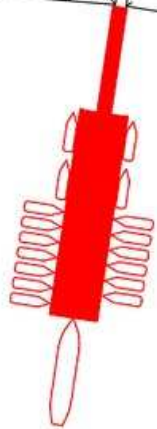
◆ 現状と今後の予定

- 西側①拠点は令和4年8月より浮棧橋の製作に着手し、令和6年7月に完成しました。



機能及び施設:

- ・漁船等利用棧橋
- ・観光渡船発着棧橋
- ・ビジター利用棧橋
- ・渡船切符売り場及びトイレ等
(鞆交番西隣)【市事業】等



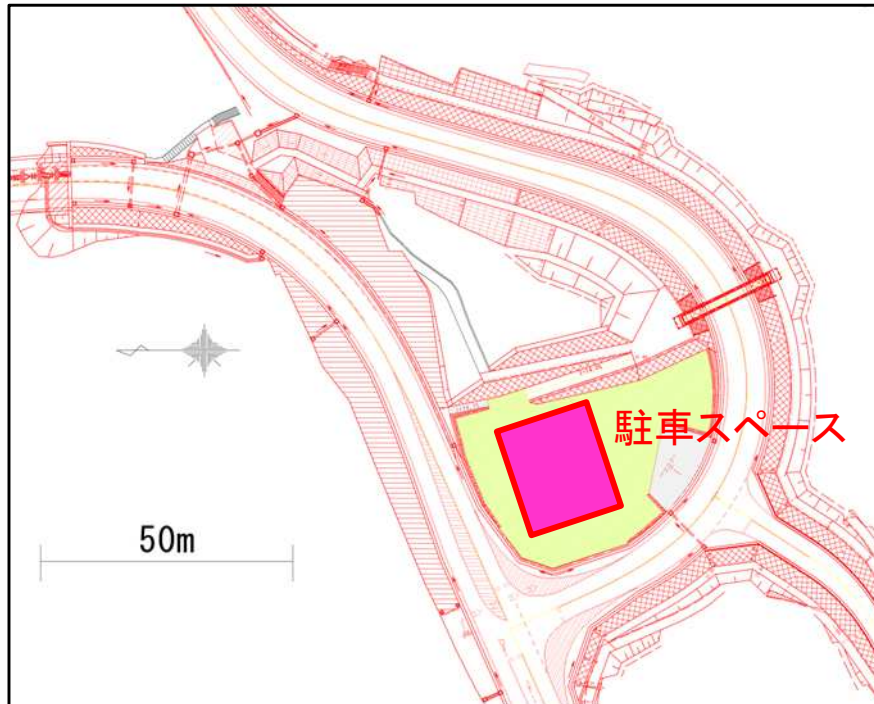
▼現在

事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
浮棧橋製作・設置	製作・設置			
浮棧橋利用		浮棧橋利用		

I-2. 東西交通・交流拠点〔西側②拠点〕

◆ 現状と今後の予定

- 西側②拠点は、現在トンネル工事の作業ヤードとして使用中です。
工事完了後は、災害時は防災拠点として、通常時は観光バス等の駐車場として活用する予定です。



西側②拠点

機能: 防災拠点(災害時)
観光バス駐車場(通常時)

規模: 概ね1,500㎡

※機能に必要な面積算定や詳細な配置
検討等により今後変更となる場合があります。

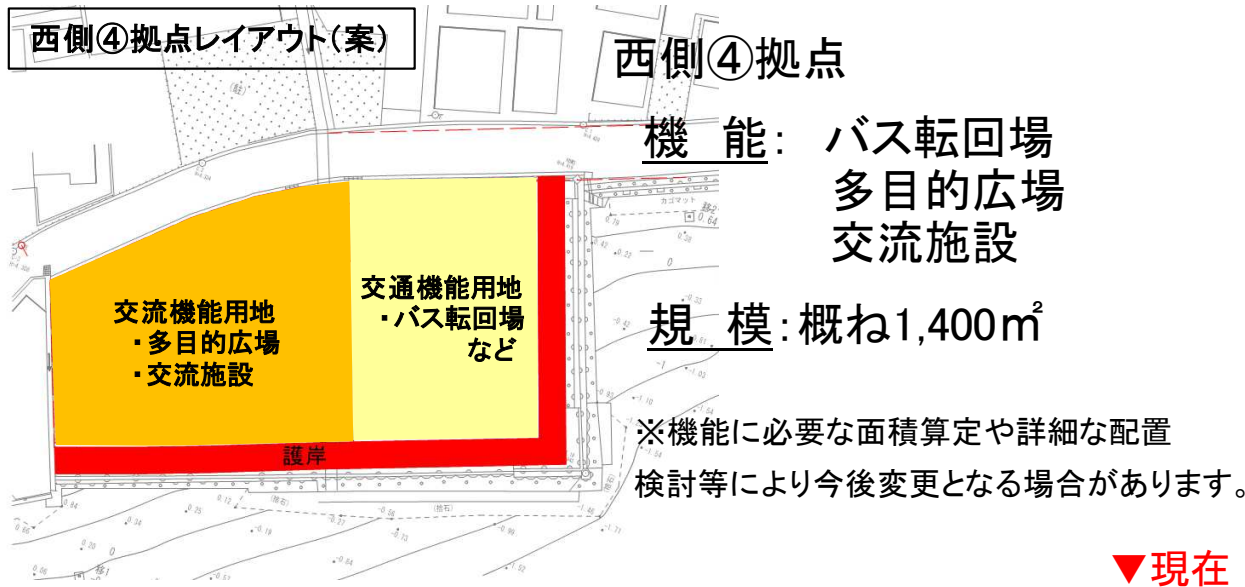
▼現在

事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
西側②拠点	トンネル工事の作業ヤード		場内整備等	
	活用方法の検討			

I-2. 東西交通・交流拠点〔西側④拠点〕

◆ 現状と今後の予定

- 西側④拠点は、旧鞆平保育所の敷地を活用して、バス転回場、多目的広場や、交流機能を持つ施設の整備を検討します。
- 西側②拠点(大型バス駐車場)と一体的な利用を想定していることから、バスが通行しやすくなるよう焚場交差点を改良するとともに、両拠点を結ぶ歩行空間の整備を行う予定です。

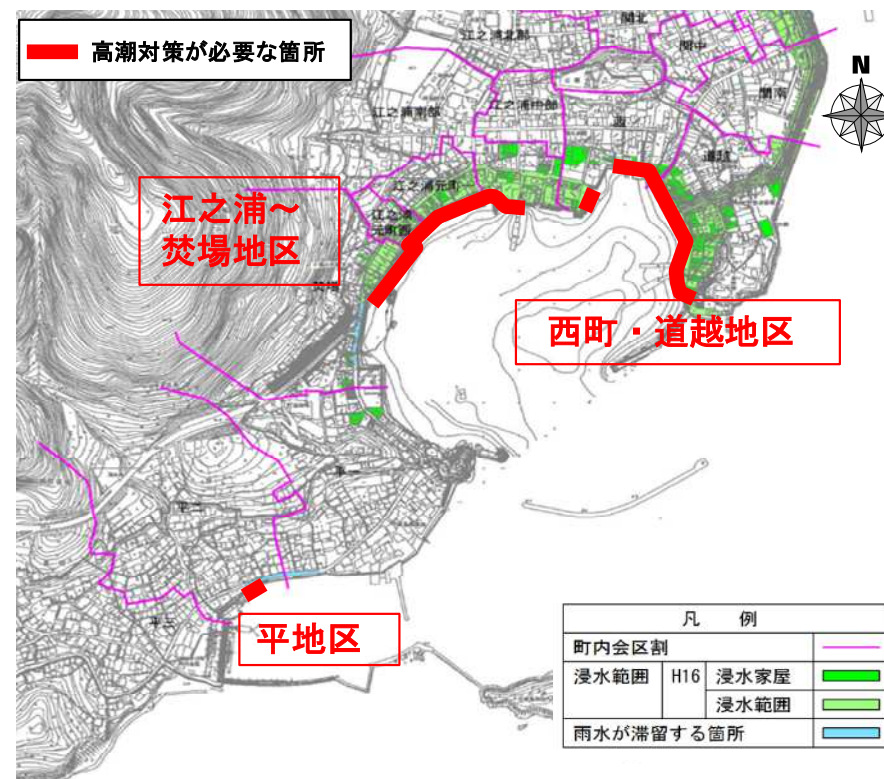
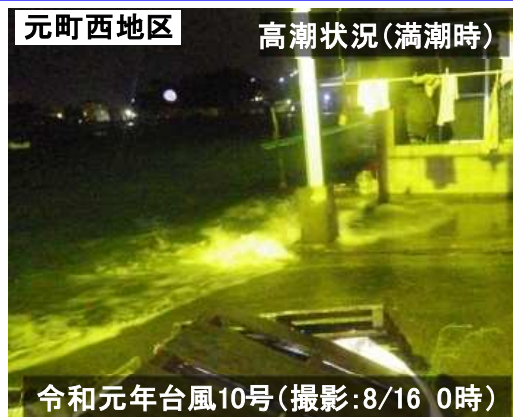
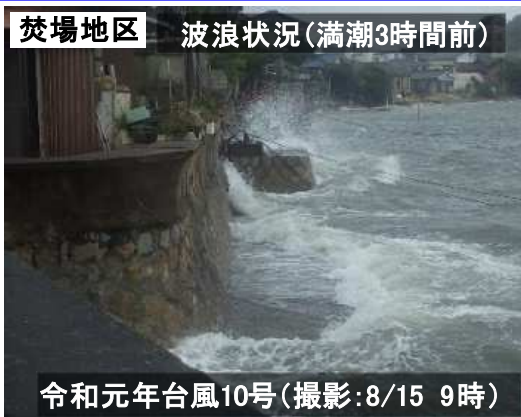


事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
西側④拠点	調査・設計		用地契約	
	活用方法の検討		場内整備・交差点改良	

I-3. 高潮対策[事業の目的]

◆ 目的

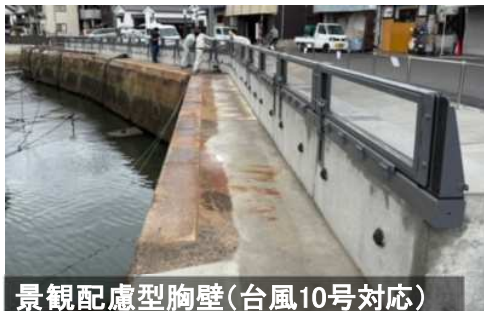
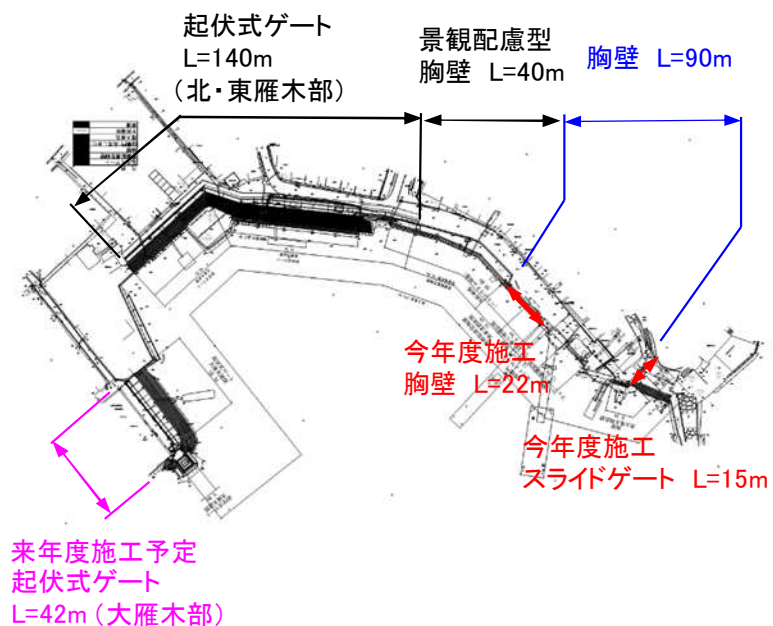
- 鞆町内は、過去に発生した台風等により、度重なる浸水被害を受けており、高潮や津波から防護するための必要な高さが不足している部分や施設の老朽化が進んでいる箇所があり、高潮時に土嚢を設置して対応している箇所がある状況です。
- このようなことから、高潮対策は喫緊の課題であると認識しており、特に緊急性の高い西町・道越地区及び江之浦～焚場地区において、護岸整備等を進めております。
- 平地区においても、市の西側③拠点((仮称)鞆町平地区ふれあい広場)の整備に合わせて護岸整備を進めています。



I-3. 高潮対策[西町・道越地区]

◆ 現状と今後の予定

- 北・東雁木付近の起伏式ゲート(L=140m)と景観に配慮した胸壁(L=40m)は、昨年度完成しており、本年8月の台風10号接近の際には、それぞれを起立させ高潮に備えました。
- 今年度は胸壁区間においては工事を進めており、来年度以降は残る大雁木部の起伏式ゲートに着手する予定です。



▼現在

事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
起伏式ゲート	工事(北・東雁木部)		工事(大雁木部)	
景観配慮型胸壁	工事			
胸壁工			工事	

I-3. 高潮対策[江之浦～焚場地区]

◆ 現状と今後の予定

- 江之浦南地区においては、令和2年3月より鞆の浦漁協前の護岸工事に着手し、約59mの区間が完成しています。
- 今年度から、焚場地区において護岸工事(L=26m)に着手しました。
来年度以降は、用地の協力が得られた箇所から護岸工事を進めていくとともに、起伏式ゲート(砂浜部)の調査・設計に着手する予定です。

計画平面図

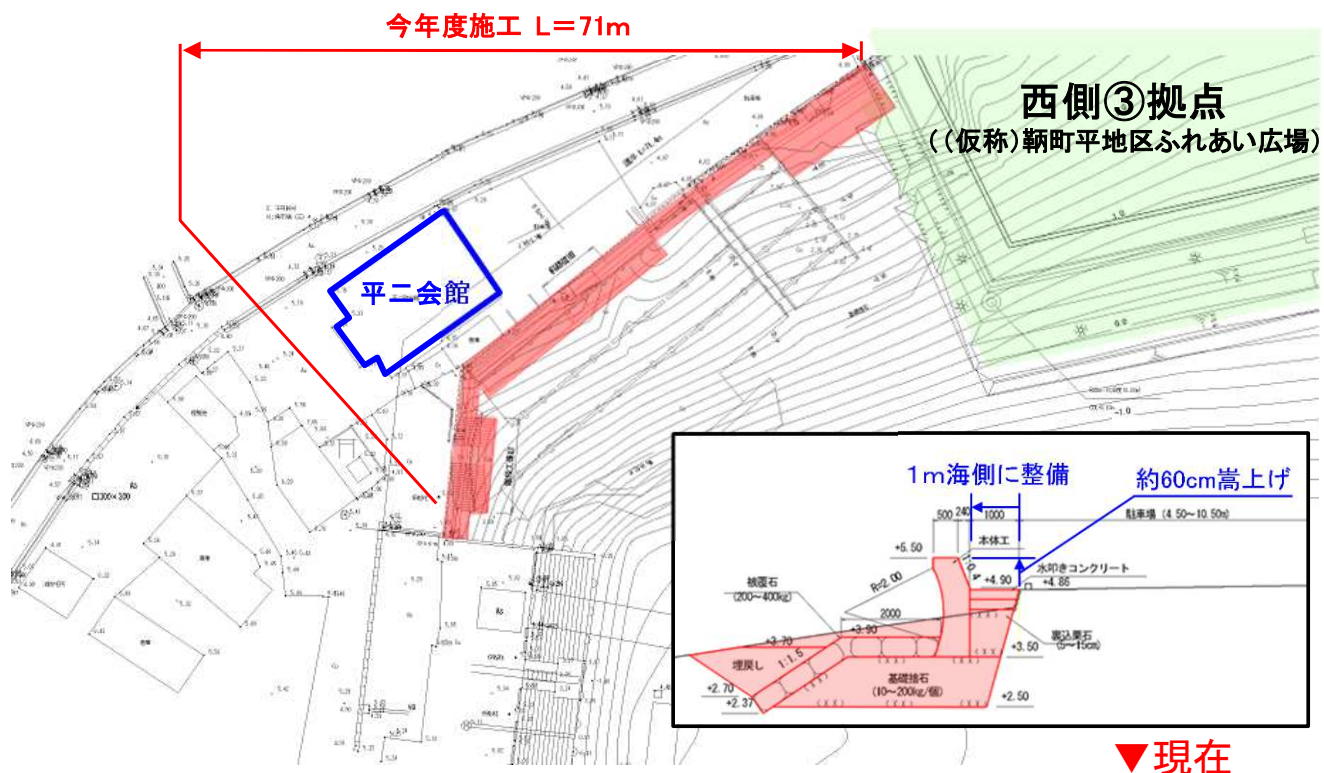


事業スケジュール案	R5年度	R6年度 ▼現在	R7年度	R8年度以降
江之浦南地区	工事 →			
砂浜部		用地契約	調査・設計 →	工事 →
焚場地区		工事 →		

I-3. 高潮対策[平地区]

◆ 現状と今後の予定

- 今年度より、西側③拠点((仮称)鞆町平地区ふれあい広場)の護岸工事の進捗に合わせて、工事を実施しています。



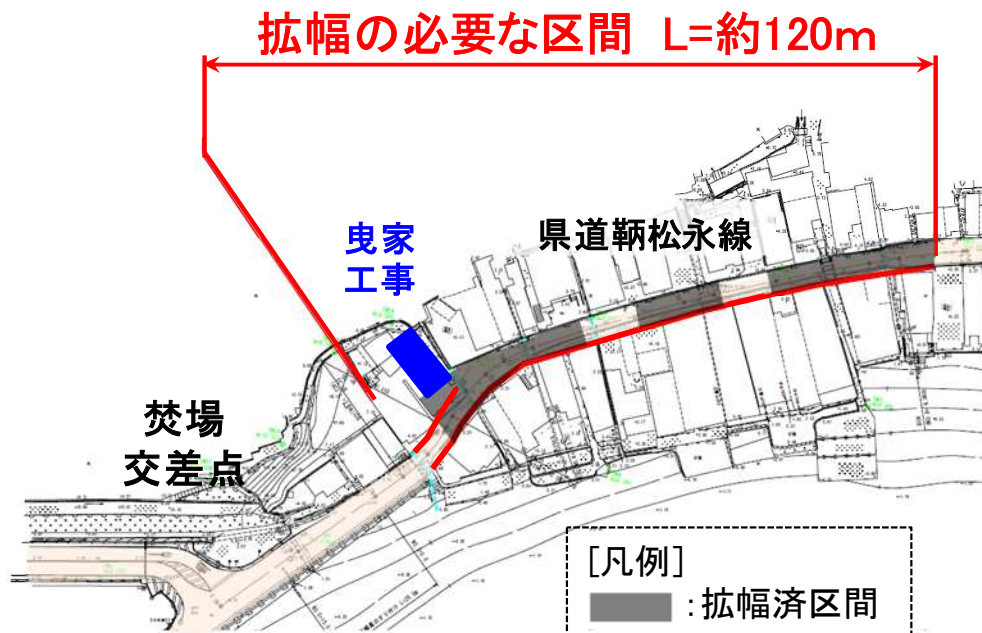
▼現在

事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
護岸工	調査設計	仮設 駐車場	工事	
西側③拠点 (仮称)鞆町平地区 ふれあい広場 (市事業)	護岸・造成工事		施設整備工事	利用

I -4.町中の交通処理対策[道路拡幅(江之浦～焚場間)]

◆ 目的・現状と今後の予定

- 車道については、現道約120mの区間を幅員5mへ拡幅し、道路機能を確保します。歩行者や電動シニアカーなどの通行については、高潮対策として整備を行う護岸の水叩き(兼管理用道路)(幅3m)を活用できます。
- これまでに、一部区間において拡幅工事を実施しました。今年度は下図の箇所を進めてきた曳家工事が概ね完成し、道路部分の舗装工事も完了しました。
- 引き続き、用地交渉を行うとともに、用地が確保された箇所から順次工事を行う予定です。



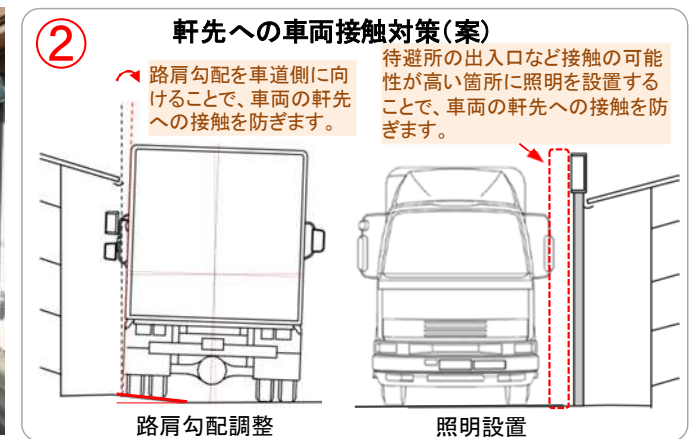
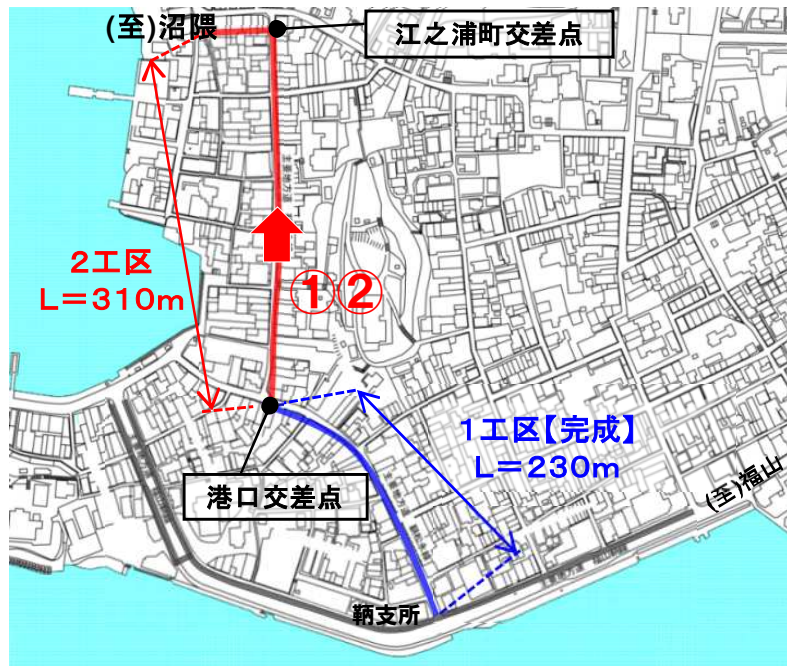
▼現在

事業スケジュール案	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度以降
江之浦～焚場間の道路拡幅		用地契約・工事	→	
		順次供用開始	→	

I -4.町中の交通処理対策[無電柱化事業]

◆目的・現状と今後の予定

- 電線を地中に埋設する無電柱化を行うことにより、少しでも離合しやすく安全で快適な歩行空間を確保するとともに、景観の向上を図っています。
- 1工区については、平成30年度より工事に着手し、地中管路の敷設、電柱撤去、照明の設置を進め、令和3年1月に完了しました。
- 2工区については、市の下水道整備や無電柱化事業と調整しながら、地中管路の設計や施工方法及び軒先への車両接触対策の検討を進めています。
- 今後、地元の皆様と協議をしながら、着手時期等について検討します。



2工区の計画イメージ

※2工区については、鞆未来トンネル完成後における町なかの交通量や、福山市の下水道及び無電柱化事業との連携を図りながら着手する予定。

▼現在

事業スケジュール案	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
1工区(完成)				
2工区	調査・設計等	調整・協議		工事※

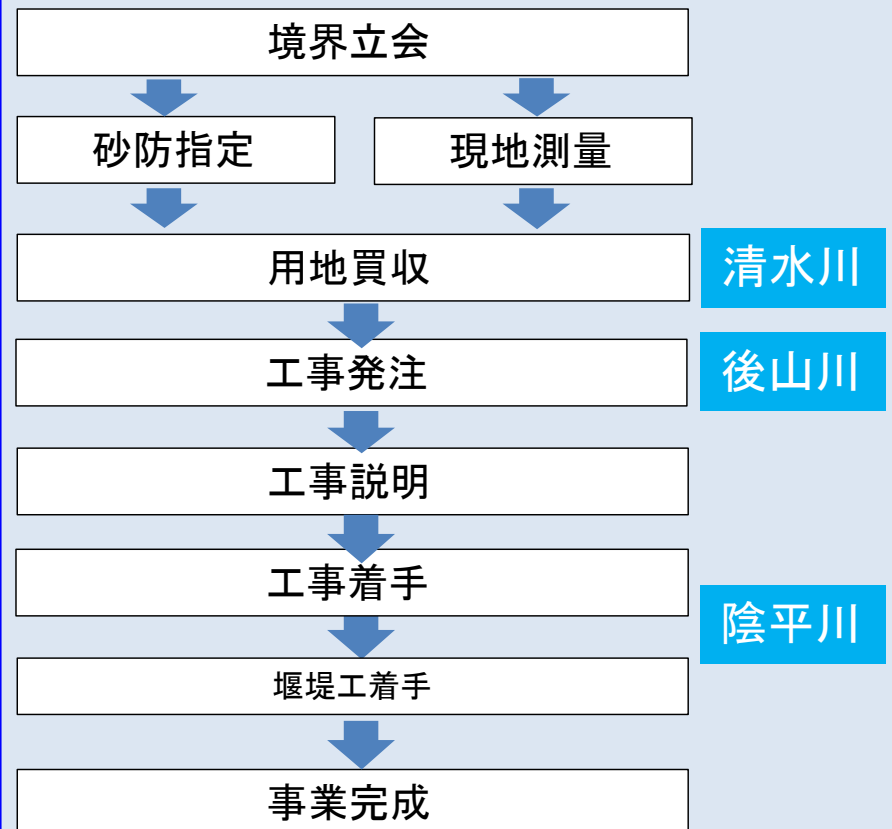
I -5.砂防事業[事業の概要]

事業位置図



- 土石流などによる土砂災害から下流の人命や住宅・道路などの生活基盤を守るため、砂防えん堤を整備します。
- 事業を実施する溪流は左図の3つです。

○ 今後の事業スケジュール

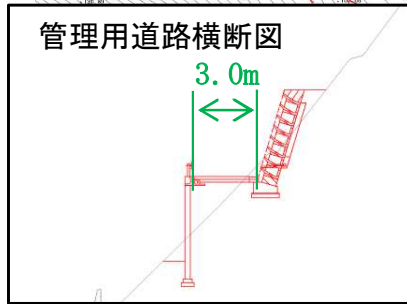
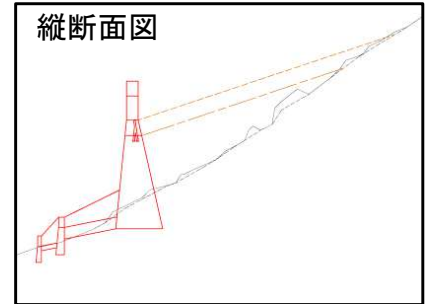
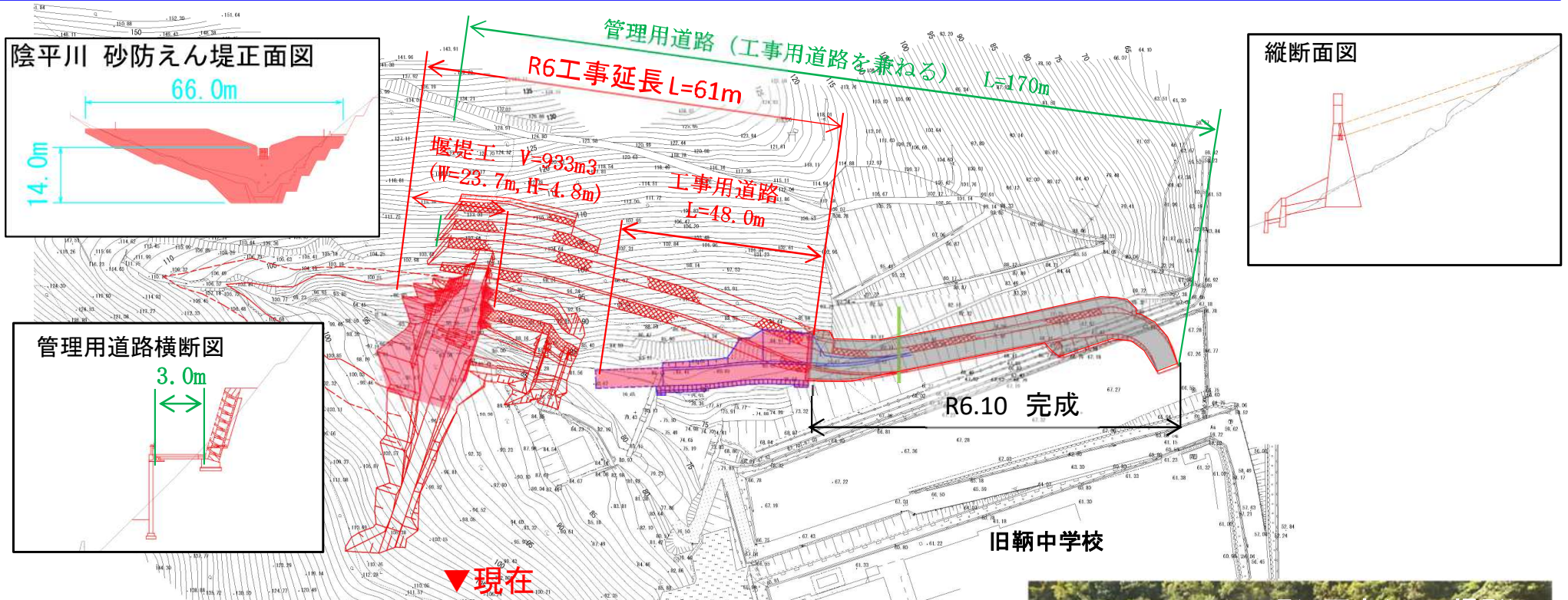


※ 国土地理院地図をもとに広島県加工

I -5.砂防事業[陰平川]

◆現状と今後の予定

- 令和6年1月に着手した工事が令和6年10月に完成しました。
- 工事契約が順調に進めば、令和7年2月頃より工事用道路及び堰堤本体の工事に着手する予定です。



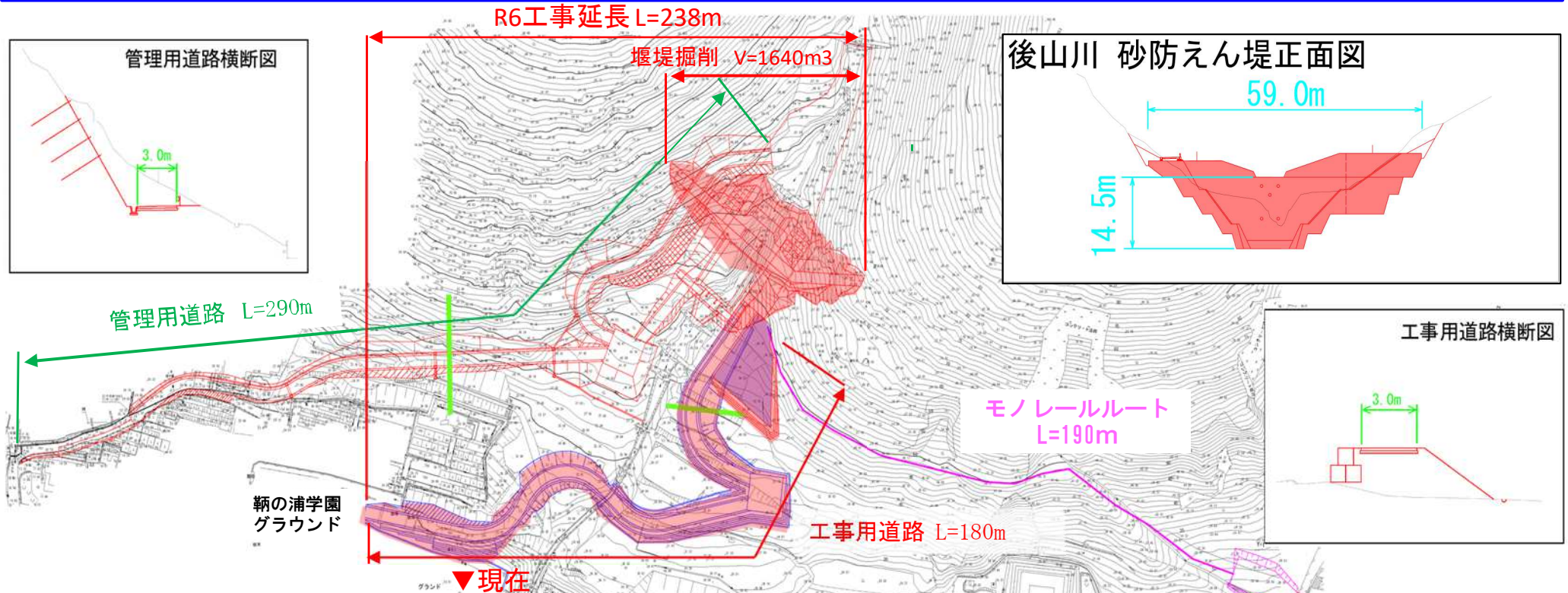
事業スケジュール表	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
境界立会・砂防指定	→			
用地買収		→		
管理用道路工		→ 工事		→ 工事
堰堤工		→ 工事		



I -5.砂防事業[後山川]

◆現状と今後の予定

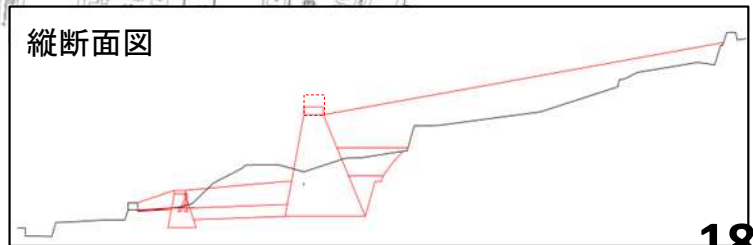
- 用地買収を進めており、工事用道路の借地及び堰堤部の用地買収が完了しています。
- 工事契約が順調に進めば、令和7年2月頃より工事用道路、堰堤掘削の工事に着手する予定です。



事業スケジュール表	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
境界立会・砂防指定	→			
用地買収	→			
工事用道路工		工事		
管理用道路工				工事
堰堤工			工事	

沼名前
神社

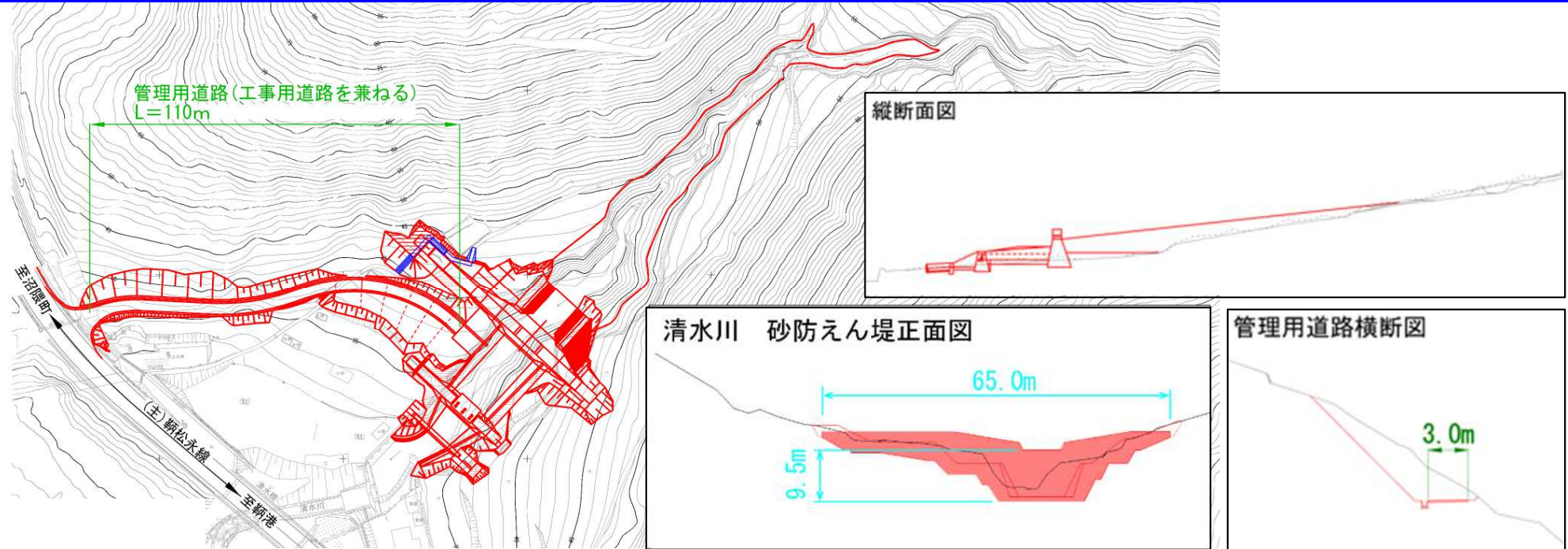
縦断面図



I -5.砂防事業[清水川]

◆現状と今後の予定

- 設計等が完了し、今後、用地買収に着手していく予定です。
- 用地買収が順調に進めば、令和7年3月頃を目標に管理用道路等の工事を発注する予定です。



▼現在

事業スケジュール表	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降	
境界立会・砂防指定	→				
修正設計		→			
用地買収		→			
管理用道路工			→ 工事		
堰堤工				→ 工事	



Ⅱ. 関連する取組[鞆・一口町方衆応援プロジェクト]



近世港町の伝統文化が現在も暮らしの中に息づく鞆の景観は、地域に暮らす人々が脈々と受け継ぎ、大切に守り伝えてきたもの。

『鞆・一口町方衆』応援プロジェクトは、人々の暮らしとともに、これまで受け継がれてきた鞆の歴史・文化・伝統を未来に繋ぐため、寄附を通じて鞆のまちづくりを応援するプロジェクトです。

■ 寄附金の使途

鞆の歴史的な町並みの保存に係る取組

- 伝統的工法による伝統的建造物の保存修理
- 町並み保存拠点施設（鞆てらす）の整備・運営
- まちなみ再生活用相談所の運営
- 防災に係る資機材等の整備 など

鞆の伝統文化を継承していくための取組

- 伝統行事に使われる用具等の修理・修繕
- 鞆の浦魅力発信協議会の活動支援 など

■ 寄附受領実績

〈支援者数〉

個人：232人 企業・団体：129社/団体

〈受領総額〉

1億2,584万円（R6.10末時点）※目標6億円

■ お問い合わせ先

広島県地域政策局都市圏魅力づくり推進課

電話：082-513-2566

公式サイト：<https://tomo-machikata.jp>

🔍 鞆 一口(とも ひとくち)で検索

Ⅱ. 関連する取組について[むろのき通信]

県及び市では、住民の皆様へ情報を提供することを目的に、令和3年6月から「むろのき通信」を毎月1回発行しています。「むろのき通信」は鞆町内会連絡協議会を通じ、住民の皆様へ回覧する他、町内会掲示板への貼り出しや、県及び市のホームページに掲載しています。引き続き、住民の皆様への丁寧な説明と情報の提供に努めてまいります。

むろのき通信(第1~41号)令和6年10月時点



掲示板への掲載状況



広島県ホームページ【 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/217/muronoki.html> 】

福山市ホームページ【 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/kowankasen/> 】



(市事業分)

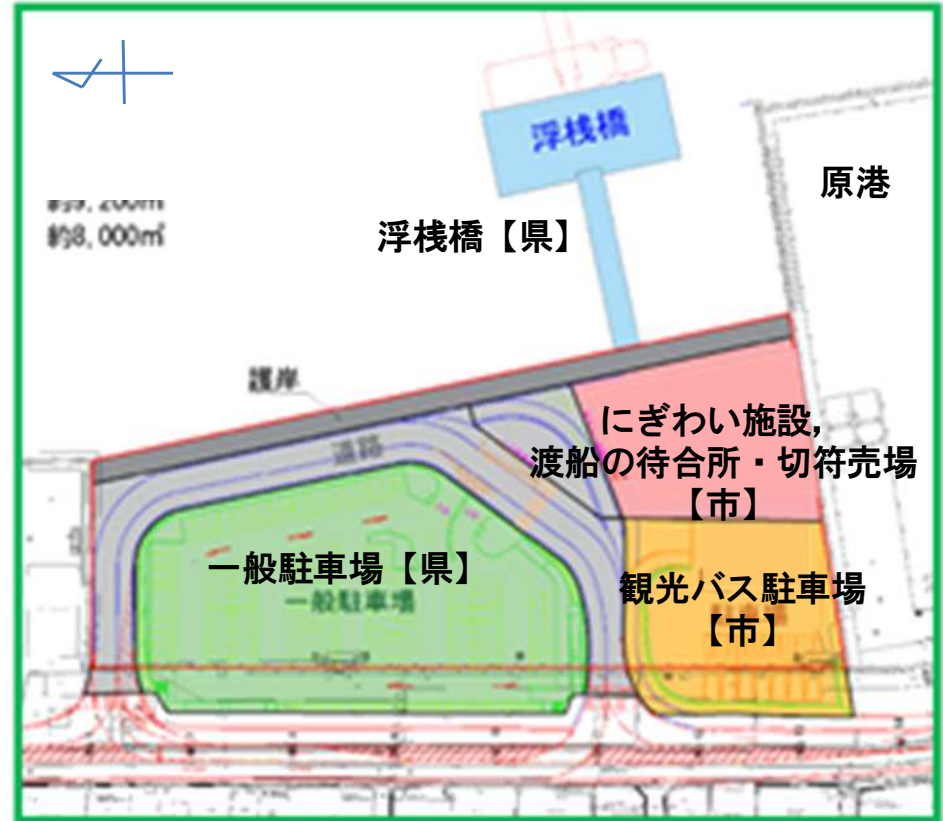
Ⅲ 鞆町における主な建設事業について

- 1 東西交通・交流拠点整備
- 2 (仮称) 鞆町平地区ふれあい広場整備
- 3 道路美装化舗装
- 4 無電柱化
- 5 下水道事業
- 6 防災活動拠点整備
- 7 旧国民宿舎仙酔島跡地等利活用事業

III -1. 東西交通・交流拠点整備

(1) 東側①拠点

- ・県が造成する「東側①拠点」において、市が、市営渡船の待合所・切符売場、にぎわい施設等を整備します。
- ・鞆町観光の玄関口として、ここに車を止め、渡船やバスに乗り換えるなどして町中に向かうよう観光者に促します。
- ・今年度は、事業者選定に向け、公募などの手続きを進めています。
- ・市営渡船(平成いろは丸)は、東側①拠点、西側①拠点及び仙酔島が乗降場となります。航路延伸によりサービスの低下とならないよう、渡船を1隻増やすこととし、新船建造の準備を進めています。



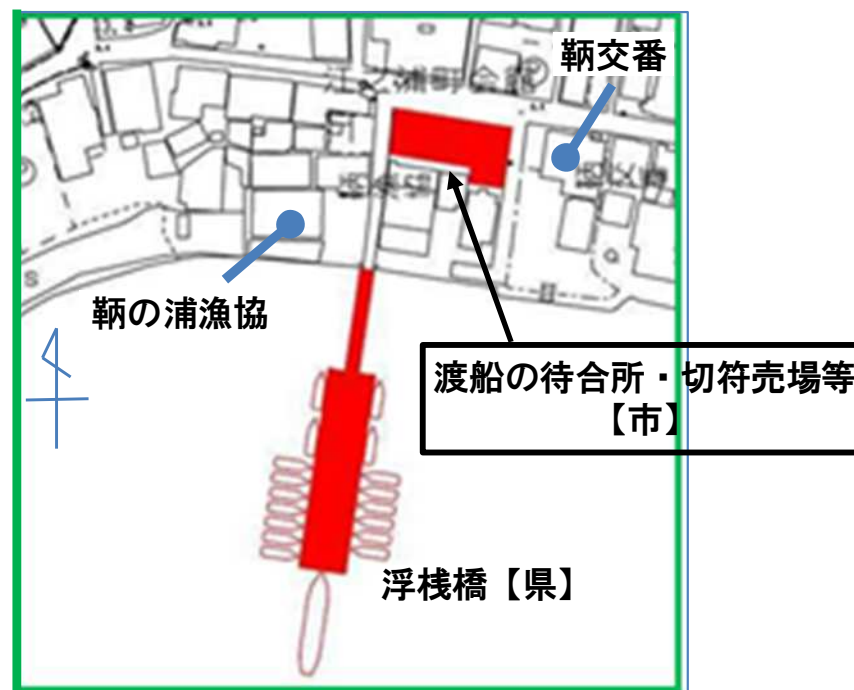
▼現在

事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
東側①拠点	事業運営手法検討	事業運営者の選定	設計・施設整備	

III - 1. 東西交通・交流拠点整備

(2) 西側①拠点

- ・江之浦地区において、市営渡船の待合所・切符売場等を整備します。
- ・重要伝統的建造物群保存地区など、鞆町中心部への観光の入口となります。
- ・当該施設については、東側①拠点の事業者が一体で整備・管理を行うこととしており、東側①拠点とともに、公募などの手続きを進めています。



▼現在

事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
西側①拠点	建物調査 既設建物の除却	事業運営者の選定	設計・施設整備	

III - 2. (仮称) 鞆町平地区ふれあい広場整備 【西側③拠点】

- ・平漁港の一部を埋め立て、日常は住民の憩いの場や地域活動の場として、また、災害時には防災活動の拠点として活用できる防災広場を整備します。
- ・現在、海側と陸側から護岸工事を行っています。



【施設配置計画(案)】



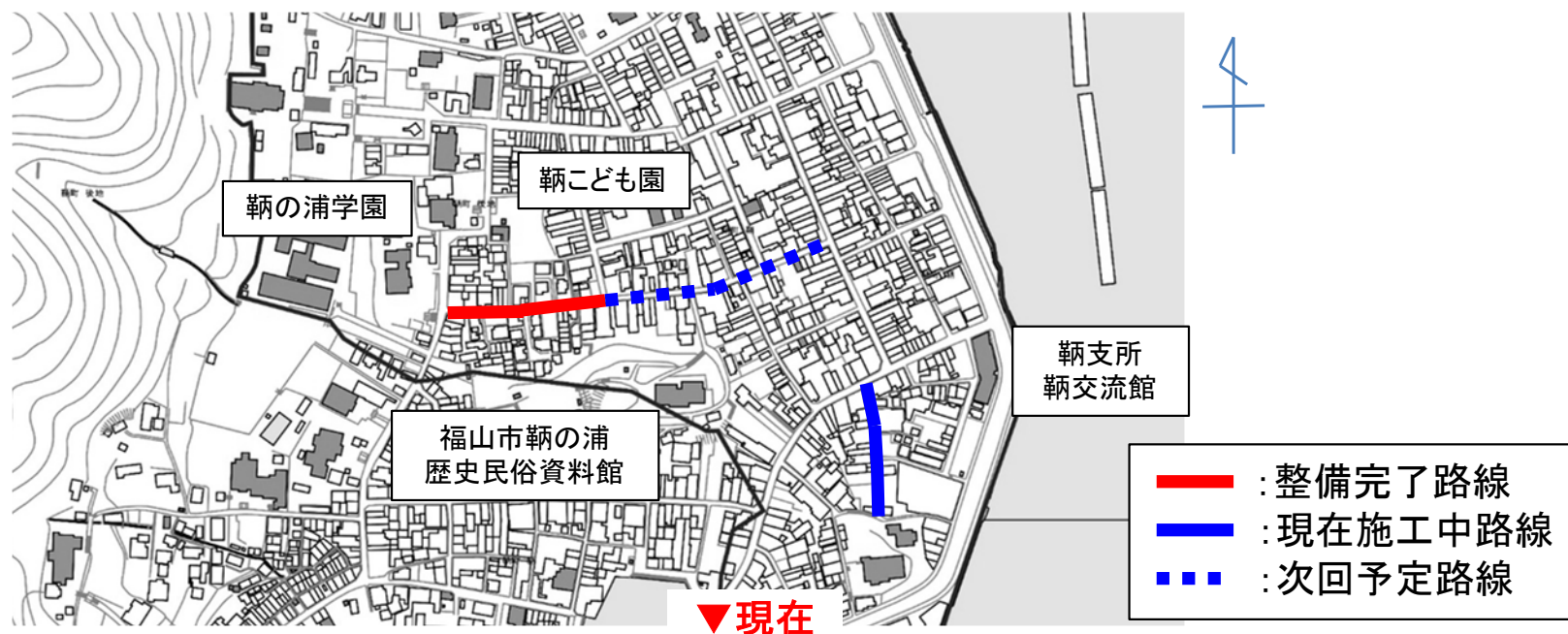
事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
ふれあい広場整備	護岸・造成工事		施設整備工事	利用

III - 3. 道路美装化舗装

現在、石畳やインターロッキング等で美装化されている路線について、経年劣化などにより破損し、各所で抜けや剥がれなどが生じており、通行しづらい状況となっています。

そのため、地域住民の方々や観光客が安全で快適に通行できるよう、鞆の街並みに相応しい舗装の再整備を行っています。

引き続き、下水道事業、無電柱化事業等と調整を図りながら順次工事を進めます。

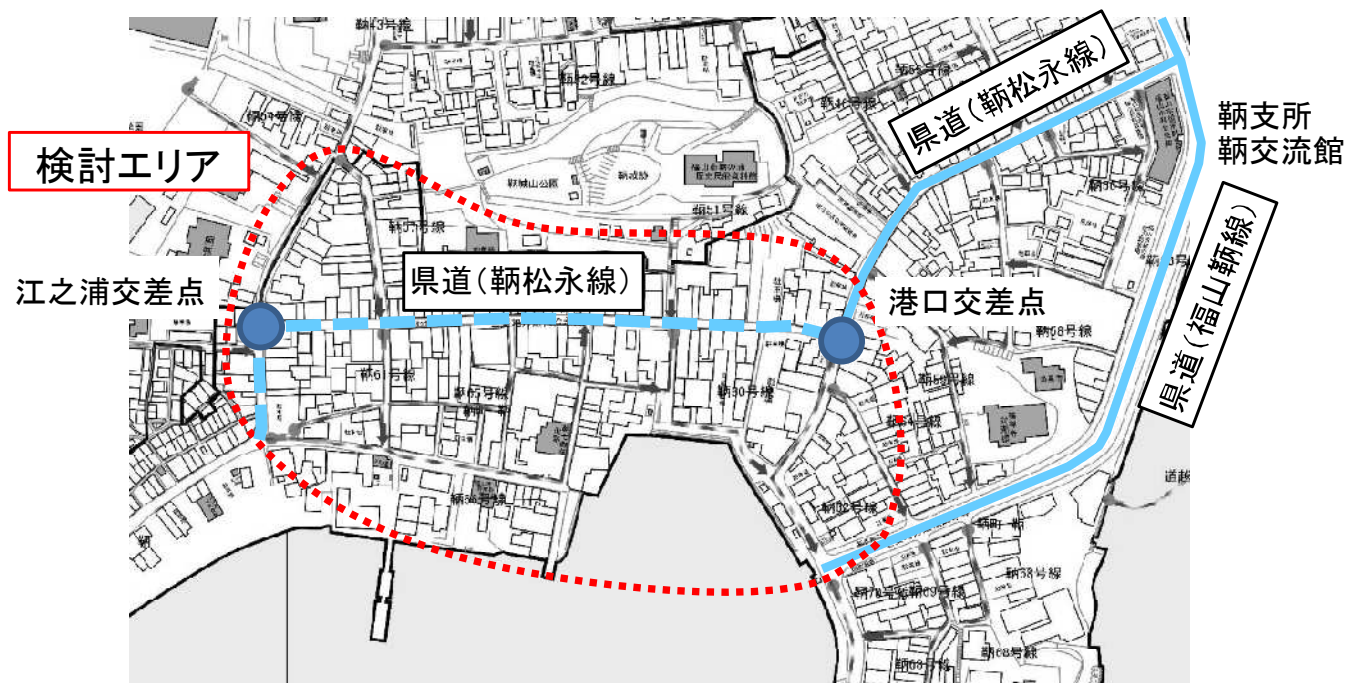


事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
道路美装化	測量・設計	道路美装化工事		

III - 4. 無電柱化

広島県は、県道福山鞆線及び県道鞆松永線(1工区 鞆支所～港口交差点)の無電柱化を実施しました。また、鞆未来トンネルの完成後には、県道鞆松永線(2工区)として、港口交差点から江之浦交差点付近までの無電柱化を実施する予定です。

福山市は、県の無電柱化に合わせて、福山市鞆町伝統的建造物群保存地区保存計画に基づき、伝建地区及び周辺の無電柱化を進めます。

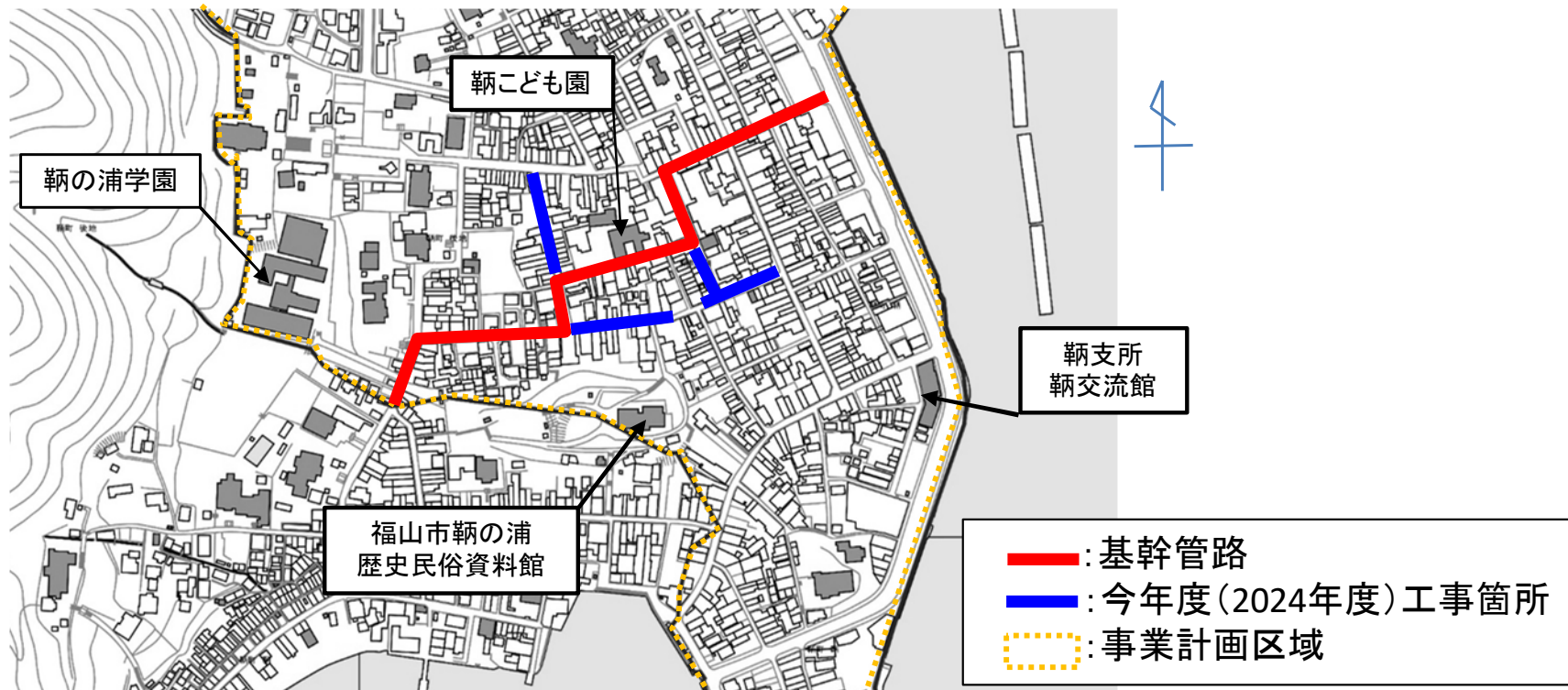


▼現在

事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
無電柱化	計画検討	協議・調整		測量・調査 設計・施設整備

III - 5. 下水道事業

鞆の浦学園までの基幹管路が完了し、現在は、地元要望のあったところから枝線管路の整備を行っています。今後も道路舗装美装化や無電柱化等の他事業とも連携を図りながら、枝線管路の整備を進めます。



▼現在

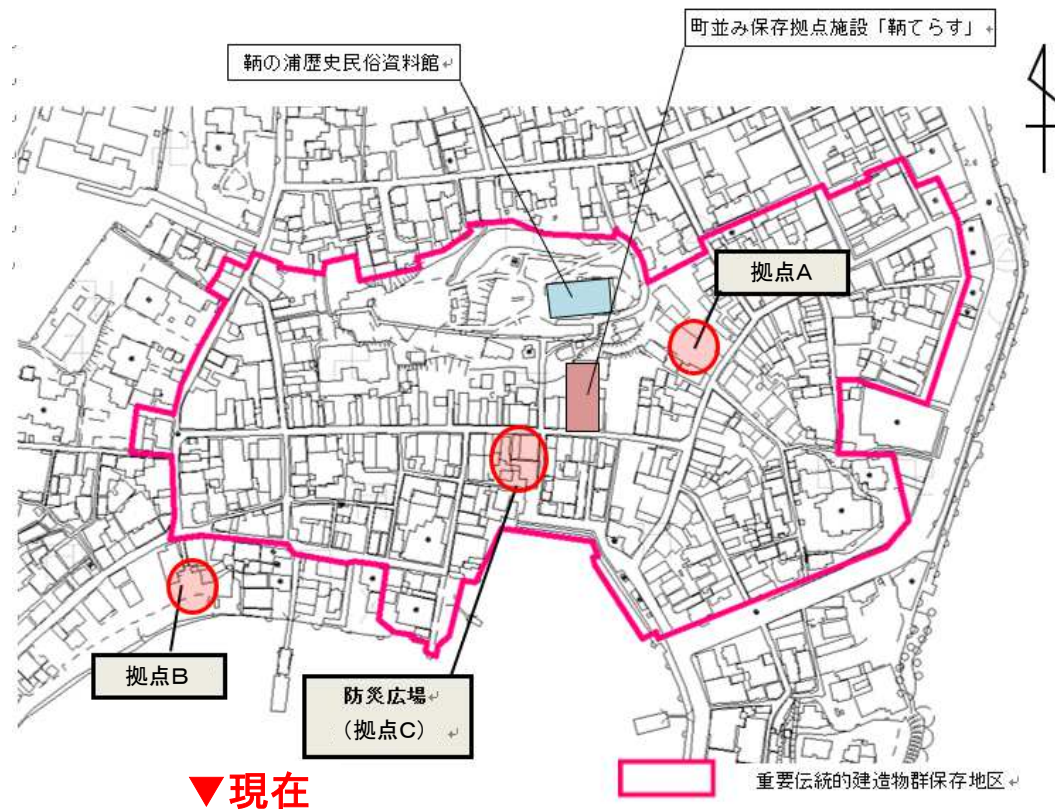
事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
下水道事業	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 計画検討・測量調査・設計整備 </div>			

III - 6. 防災活動拠点整備

現在、県用地である防災活動拠点Bにおいて、防火水槽の設置工事を行っています。

「福山市鞆町伝統的建造物群保存地区防災計画」に基づき、引き続き、防災活動拠点の整備を進めます。

防災活動拠点	A	B	C
消防活動拠点	○	○	○
一時避難場所	○		○
防火水槽	○	○	○
緊急車両通路			○



事業		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
防災拠点整備	拠点A				地元調整
	拠点B	防火水槽設計	防火水槽工事		
	拠点C	防災広場設計	地元調整	用地取得・除却	用地取得・広場整備 防火水槽工事

Ⅲ - 7. 旧国民宿舎仙酔島跡地等利活用事業

旧国民宿舎跡地を中心とした周辺エリアを、民間事業者のノウハウや資金を活用して、国立公園のポテンシャルを活かした滞在型サービスを実施し、新たな観光地の形成を行います。

今後は、今年3月に決定した優先交渉権者(民間事業者)と基本協定書を締結し、事業者による基本計画、基本設計を予定しています。

【現在の田ノ浦(解体工事)】



【スケジュール】

▼現在

事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
旧国民宿舎跡地等 利活用事業	公募により 優先交渉権者 決定(3月)	基本協定の締結	設計・建設工事	
		旧国民宿舎解体工事		

工事期間中は、キャンプ場の利用と海水浴の開催を中止します。
なお、エリア内で通路を確保しますので、島内の散策は可能です。

(参考) 瀬戸内海国立公園仙酔島海岸線遊歩道改修工事【環境省】

現在、仙酔島海岸線遊歩道は、2021年(令和3年)8月の台風9号の波浪による被害のため、全面通行止めとしています。

今年度、環境省により、立入防止柵、歩道修繕などの改修工事が行われます。また、来年度には、落石防護網の設置及び、公共標識の撤去更新を予定し、改修工事の完了は来年9月末を見込んでいます。



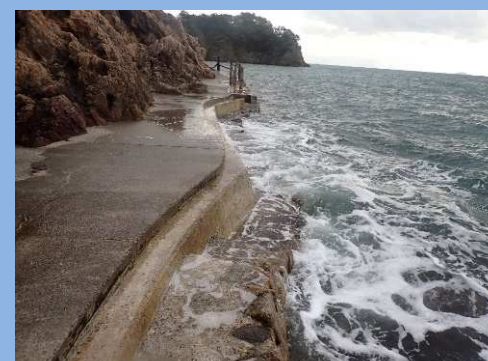
立入防止柵流失箇所



立入防止柵完成イメージ図
白銀色(SGメッキ)



路盤流出箇所



護岸石積流出箇所

【工事スケジュール】

▼現在

事業	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
瀬戸内海国立公園 仙酔島海岸線 遊歩道改修工事		立入防止柵・歩道整備	落石防護網・公共標識	

※ 工事着工は、2024年(令和6年)12月頃の見込み

【問い合わせ先】

広島県 東部建設事務所 鞆地区まちづくり推進事業所

電話:084-921-1311(内線2811、2812、2813)

担当:楠、鉄本、門田

福山市 建設局 土木部 港湾河川課

電話:084-928-1260

担当:田上、関口、石井、小畑